科目名 Subject	日本語総合Ｙ General JapaneseY		教員名	日本語ﾁｰﾑ	
開講年次	2	開講時期	後期	単位	1
必修／選択	選必	授業形態	演習	時間	30
実践的教育	×				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	○	○	◎	◎	◎
科目の概要	本クラスでは、留学生が、大学の授業を受けるために必要な日本語（アカデミック・ジャパニーズ）を学習する。具体的には、以下の項目を中心に学んでいく。①講義の聞き方を学ぶ。②ノートの取り方を学ぶ。③文章の書き方を学ぶ。④発表の仕方を学ぶ。特に文章作成では、書き方の学習と並行して実際に短いレポートを書き、学習者相互にピアレスポンスをしながら仕上げていく。書き上げたレポートはクラス内で発表し、相互評価を行うことで、学生一人ひとりの自律性を高める。活動を通して、自分の考えを日本語で表現できることを目指す。				
授業の目標	「講義を聞き、重要な項目をメモすることができる」「文章の書き方を理解し、美容に関するレポートが書ける」「自分の言いたいことを、他者に簡潔に伝えることができる」				
時間外学習 （予習・復習）	授業の最後に次回資料を配布するので、次の授業内容について確認し理解しておくこと。また学習した日本語はできるかぎり忘れないように、練習しておくこと。各回予習60分。復習60分。				
教科書・教材	教科書	なし			
	教材	教師作成教材			
	使用設備・備品				
	参考文献	『聴解・発表ワークブック』犬飼康弘著、スリーエーネットワーク、2007年			
評価方法	平常点30%、課題20%、レポート50%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
履修上の注意	特にないが、日常感じたことをメモしておくこと				
本科目履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション	授業の目標、内容、評価について理解できる。	全体の概要を理解する。次回資料の講義の聞き方について読み、表現を覚える（60分）
第２回	講義の聞き方（１）スキルを学ぶ。	一般的な講義の特徴について理解できる。	講義の特徴で扱った表現や語彙を覚える（60分）。次回資料のノートテイキングについて読み、表現を覚える（60分）
第３回	講義の聞き方（2）ノートテイキングを学ぶ。	ノートテイキングについて理解できる。	ノートテイキングの表現や語彙を覚える（60分）。次回資料の講義の聞き方について読み、表現を覚える（60分）
第４回	講義の聞き方（3）演習①	講義の聞き方の理解を深めることができる。	演習①で出てきた表現や語彙、文型を覚える（90分）。次回資料の表現や語彙の意味を調べる。
第５回	講義を聞く（4）演習② 文章の書き方（１）文体	講義の聞き方のスキルを上げることができる。文体について理解できる。	演習②で出てきた表現や語彙、文型を覚える。文体について理解する（90分）。次回資料の表現や語彙の意味を調べる。
第６回	講義を聞く（5）演習③ 文章の書き方（2）句読点	講義の聞き方のスキルを上げることができる。句読点の打ち方を理解することができる。	演習③で出てきた表現や語彙、文型を覚える。句読点について理解する（90分）次回資料の表現や語彙の意味を調べる。
第７回	講義を聞く（6）発表 文章の書き方（3）段落	講義を聞き、その内容が発表できる。段落の書き方が理解できる。	発表で出てきた表現や語彙、文型を覚える。段落の構成の仕方について理解する（90分）。次回資料の表現や語彙の意味を調べる。
第８回	文章の書き方（4）段落相互	段落相互の書き方が理解できる。	段落相互の書き方について理解する（60分）次回資料を読み、自分とテーマの意味を理解する（60分）。
第９回	レポート（1）動機文を書く。	自分とテーマの関係について考えることができる。	授業で考えたことを深め、動機文を書く（90分）
第１０回	レポート（2）動機文を検討する。	自分とテーマの関係について理解を深めることができる。	授業での検討を元に、動機文を書きなおす（90分）
第１１回	レポート（3）本論を書く。	クラスメイトと深い対話ができる。	クラスメイトとの対話の録音を聞き、本論を構想する（90分）
第１２回	レポート（4）本論を仕上げる。	テーマについて、クリティカルに考えることができる。	仕上げた本論を読み直し、修正する（90分）
第１３回	レポート（5）まとめを書く。	一貫した文章が書けるようになる。	全体を見直し修正する（90分）
第１４回	レポート（6）全体を読み合う。推敲する。	自分が書いた文章を客観的に見ることができる。	全体を見直し修正する（90分）
第１５回	まとめ　相互評価	相互評価を通して、自分のテーマが内省できる。	全体の振り返り(60分)